

2006年4月28日

株式会社キョーリン
東京都千代田区神田駿河台2-5
(証券コード 4569 東証一部)

ブリストル・マイヤーズ スクイブ社による「Tequin(テクイン)」の
米国他での販売中止の方針決定について

ブリストル・マイヤーズ スクイブ社(本社：New York、CEO：Peter R. Dolan)は、ニューキノロン系合成抗菌剤「製品名：Tequin(テクイン)、一般名：ガチフロキサシン」に関し、現地時間4月27日に、現状で期待する収益の確保が困難との経済的な判断により、米国及び既発売国での販売を中止する方針を決定したことを発表いたしました。

ニューキノロン系合成抗菌剤「製品名：Tequin(テクイン)、一般名：ガチフロキサシン」は、(株)キョーリンの100%子会社である杏林製薬株式会社(本社：東京都、社長：荻原郁夫)が創製し、1996年にブリストル・マイヤーズ スクイブ社に導出した薬剤です。

なお、当社業績(2006年3月期)見込みでは、海外売上を78億円と見込んでおりますが、ブリストル・マイヤーズ スクイブ社向けガチフロキサシンの売上実績は約40億円です。2007年3月期業績の予想につきましては2006年5月15日の決算発表時に公表させていただきます。

以上

この件に関するお問い合わせ 株式会社キョーリン 経営企画部 TEL：03-3293-3414 FAX：03-3293-3454
--